次のバスは来る…辛抱強さが大事な理由

アメリカ大手航空会社、バージン・エアーウェイズの創業者であるリチャード・ブランソン氏の言葉であるのが

「Business opportunities are like buses; there`s always another one coming」

「ビジネスチャンスと言うのはバスのようだ。逃しても次が必ず来る」

単純な話です。ビジネスだけではなくて、人生にもありとあらゆるチャンスが転がっていて、例えそのチャンスを逃しても次のチャンスは来る。だからがっつく事なく、必死になる事なく、平常心でチャンスと向き合う事が出来れば、そのチャンスを手にする確率が上がるわけです。

想像してみて下さい。「これを逃したらもう後は無い！」と思ってしまったら、それがあなた自身にどんな影響を及ぼすのか？不安になって、冷静さを失い、その見苦しい様に引いて行く人とチャンスその物を。

必要なのは、バス停で待ち続ける辛抱強さ、忍耐力。そして、「次のバスには乗り逃すまい」としっかりと準備をする事。

もしかしたら。、バズよりも電車に例えた方がより身近に感じるかもしれません。

都心の電車なんかは、数分後に次の電車が来ますよね。なのにも関わらず、必死の形相で電車に乗り込もうとする哀れな人達の光景をあなたも見た事があるでしょう。

Don’t be that person。

「まぁ、次があるから自分のペースで」と言える、そんな考え方を持つ事が大事ではないでしょうか？